

# 第3回新任教員研修セミナー

国公立大学の新任教員が  
大学の壁を越えて学び合い、  
交流する

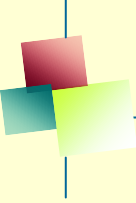
## 開催要項

日時 2013年9月2日(月)13:00～ 9月4日(水)12:00  
会場 八王子セミナーハウス(東京都八王子市下柚木1987-1)



公益財団法人大学セミナーハウスは2015年に開館50周年を迎えます

主催：公益財団法人 大学セミナーハウス  
共催：公益社団法人 学術・文化・産業ネットワーク多摩



## 第3回新任教員研修セミナー開催にあたって

各大学では、それぞれの実情に応じて、様々なタイプの新任教員研修が実施されていますが、実際に行われている授業の教育内容や方法にまで踏み込んだ研修を実施している大学は希であるように思われます。

一般論としては、各授業の教育内容と方法は、各大学の建学の理念(教育目的)、各教育課程の到達目標、その授業のカリキュラム上の位置と、その授業を受ける学生の平均的学力と当該学問分野に関する既習の知識・技能との関係によって定まると言うことができます。

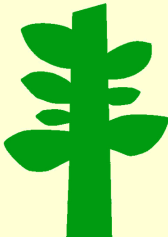
ユニバーサル・アクセスの時代を迎えた現在の大学には、たとえば、入学者選抜方法の多様化による平均的學生層の学力と学習意欲の低下、学習に集中できない学生の増加、就職活動の長期化に伴う実質的な学修時間の減少、卒業生の資質(即戦力)に対する社会的要請の高まり、長期不況下の就職難による学生の目的喪失など、シラバスの作成や実際の授業実施に際して考慮すべき多くの困難が介在しています。私たち大学教員は毎日の授業の中で、恐らく20年前の教員なら予想することも出来ないような事態に直面し当惑していると言えましょう。

しかし、見方を変えれば、多様な学生が大学教育を受ける機会が拡大したこと、大学と社会の新たな関係の構築が模索されているということは、大学教員にとって創造的な転換へと動き出すチャンスであるとも考えることも可能です。

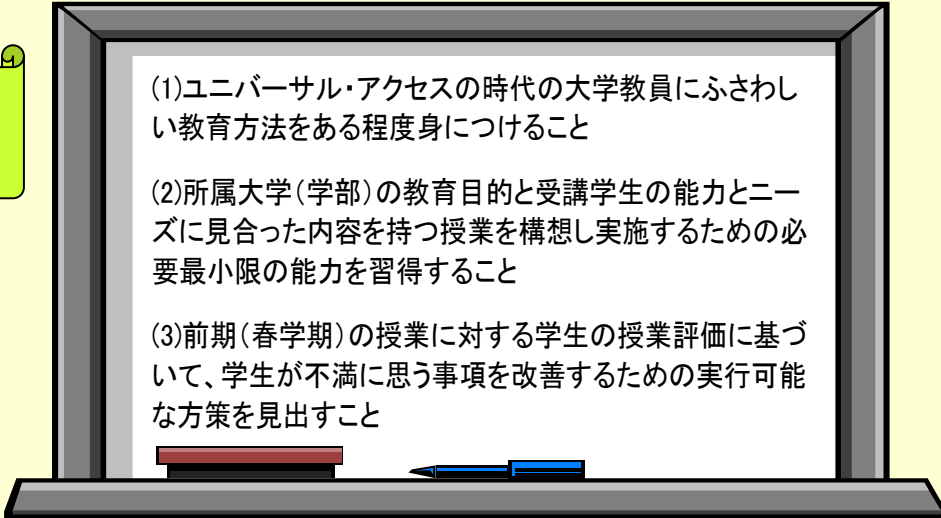
周知のように、大学教員研修の重要な課題の一つとして授業開発があり、主として教育方法に関する研修が行われてきました。しかし、この種の研修が念頭に置いていたのは、主として知識・技能伝達型授業であり、いかにして学生に、一定程度の知識・技能を習得させるかを直接の目的としていたように思われます。これに対して、ユニバーサル・アクセスの時代の授業開発の目的は、いかにして種々の困難を克服して学生の学習意欲を高め、能動的に授業に参加させるかにおく必要があるように思われます。

言い換えれば、中央教育審議会の答申等に見られるように、自ら問題を発見してそれを解決するという課題探求能力の育成が、現在の大学教育の課題とされています。しかし、この課題を解決するためには、まず眼前の様々な困難を実践的に克服しなければなりません。そのための適切な方策は、何よりも同じ悩みを共有する同僚教員の相互研修であると考えます。そして、そこには新たな時代にふさわしい大学教育のあり方を探るうえでの重要なヒントが見つかるかもしれません。

大学セミナーハウスは、大学教員相互の交流を図ることによってわが国の大学教育の向上・発展に寄与することを目的としており、その一環として今年度も学術・文化・産業ネットワーク多摩との共催で国公私立大学の枠を越えた合宿形式の新任教員研修を企画しました。



### セミナーの 到達目標

- 
- (1)ユニバーサル・アクセスの時代の大学教員にふさわしい教育方法がある程度身につけること
  - (2)所属大学(学部)の教育目的と受講学生の能力とニーズに見合った内容を持つ授業を構想し実施するための必要最小限の能力を習得すること
  - (3)前期(春学期)の授業に対する学生の授業評価に基づいて、学生が不満に思う事項を改善するための実行可能な方策を見出すこと

# プログラム



講師

## 開会挨拶

9月2日13:00~13:10

大学セミナーハウス館長

大妻女子大学学長

荻上 紘一

## 講演①

### 大学教員の基礎

9月2日13:10~13:40

学術・文化・産業ネットワーク多摩会長

明星大学学長

小川 哲生

## グループ討論1

### アイスブレイクと 問題意識の共有

9月2日13:40~15:40

司会:明星大学人文学部教授

菊地 滋夫

## シンポジウム

### 現代大学教育論

9月2日16:10~18:50

困難を抱える学生の理解のために—いま、私たちにできること—

明星大学学生サポートセンター長 村山 光子

現代学生の学習観、そして学生の背中を押す取り組み

大妻女子大学社会情報学部教授 生田 茂

司会:明星大学人文学部教授 菊地 滋夫

## 講演②

### シラバスと授業設計

9月3日9:30~11:00

慶應義塾大学総合政策学部教授

井下 理

## 講演【私の授業1】

### 学生参加型授業の 実践

9月3日11:10~12:40

明星大学人文学部教授

菊地 滋夫

## 講演【私の授業2】

### 大人数教室での効果 的な授業運営方法

9月3日13:30~15:20

桜美林大学リベラルアーツ学群教授

荒木 晶子

## グループ討論2

### 学生授業アンケートを 授業改善に活かす

9月3日15:40~17:40

司会:電気通信大学情報理工学部教授

史 傑

## セミナーハウス・ カフェ

9月3日19:00~20:30

司会:桜美林大学リベラルアーツ学群教授

荒木 晶子

## パネル討論

### 大学教員に必要な資質 —こいつ教師に私はなりたい—

9月4日9:30~11:40

司会:大妻女子大学社会情報学部教授

生田 茂

## 小川 哲生

【経歴】早稲田大学(博士課程)、明星大学講師・助教授・教授、人文学部長、副学長を経て現職。

【専門領域】教育学(教育思想)

【主な活動や著書】学術・文化・産業ネットワーク多摩会長他。

『教育方法学』『社会教育課題研究』など

## 村山 光子

【経歴】中央大学大学院総合政策研究科修了後、民間企業から明星大学へ転職。明星大学秘書課、学生支援センター等を経て現職。

【専門領域】学生支援、学生相談、発達障害者支援(産業カウンセラー、特別支援教育士、スチューデントコンサルタント)

【主な活動や著書】2007年から発達障害を有する学生の支援「STARTプログラム」を運営。各大学のFD/SD研修会講師などを担当。

## タイムスケジュール

	時間	内容
2 日	12:00~13:00	受付
	13:00~13:10	開会
	13:10~13:40	講演①
	13:40~15:40	グループ討論1
	16:10~18:50	シンポジウム
	19:00~20:30	情報交換会

3 日	9:30~10:30	講演②
	10:30~11:00	—ディスカッション—
	11:10~12:10	講演【私の授業1】
	12:10~12:40	—ディスカッション—
	13:30~15:00	講演【私の授業2】
	15:00~15:20	—ディスカッション—
	15:40~17:40	グループ討論2
	19:00~20:30	セミナーハウス・カフェ

4 日	9:30~11:40	パネル討論
	11:40~12:00	閉会(修了証授与)

## 新任教員研修セミナー運営委員



## 参加要領

### 荻上 紘一(委員長)

【経歴】東京都立大学教授・同理学部長・同総長、大学評価・学位授与機構教授を経て現在は大妻女子大学学長。

【専門領域】元数学者、大学評価の実務

【主な活動や著書】中央教育審議会委員、大学設置審議会委員、独立行政法人評価委員会委員等を歴任。

### 荒木 晶子

【経歴】サンフランシスコ州立大学大学院(コミュニケーション学修士)、スタンフォード大学客員研究員を経て現職。

【専門領域】スピーチコミュニケーション、異文化コミュニケーション

【主な活動や著書】『自己表現力の教室』『口語表現ワークブック』『異文化コミュニケーション・ワークブック』『異文化接触の心理学』『自分を活かすコミュニケーション力』など

### 生田 茂

【経歴】東京都立大学、筑波大学を経て現職。

【専門領域】教科教育(理科、情報)、特別支援教育、教育学

【主な活動や著書】音声や動画などを活用した「困り感」をもつ児童生徒の自立活動、学習支援の活動

### 井下 理

【経歴】シカゴ大学M. A、慶應義塾大学大学院博士課程修了。東京国際大学助教授、慶應義塾大学総合政策学部助教授を経て1995年より教授。慶應義塾湘南藤沢中等部・高等部元部長。

【専門領域】社会心理学、マーケティング・コミュニケーション

【主な活動や著書】大学教育学会常任理事、京都大学高等教育研究開発推進センター外部協力者他。『グループ・インタビューの技法』『非営利組織のマーケティング戦略』『ソーシャルマーケティング』など

### 菊地 滋夫

【経歴】東京都立大学博士(社会人類学)、明星大学教授・同学長補佐。

【専門領域】東アフリカ海岸地方の宗教・権力・ジェンダーについての社会人類学的研究

【主な活動や著書】日本文化人類学会、日本アフリカ学会、日本ナイル・エチオピア学会、初年次教育学会会員。『文化人類学を再考する』(共著)、『アフリカの都市的世界』(共著)、『呪術化するモダニティ』(共著)など

### 史 傑 (Shi, Jie)

【経歴】中国、シンガポールの大学を経て、国際基督教大学で教鞭を執った後、電気通信大学情報理工学部教授(英語)。

【専門領域】英語教育学(カリキュラムデザイン)、社会言語学(バイリンガリズム)、ESP(専門分野のための英語教育)、FD/PD(Faculty Development/Professional Development)

【主な活動や著書】全国語学教育学会、大学英語教育学会、アジア英語学会、IEEE-PCS、国際マルチリンガリズム学会会員。『近年の中国高等教育政策の改革』『理工系大学生のためのEFLカリキュラムデザインの実践とシレンマ』『日本におけるマルチリンガリズムについての研究』『FD-大学教員養成の要』など

## お問合せ

公益財団法人 大学セミナーハウス  
セミナー・留学生グループ

URL <http://www.seminarhouse.or.jp/>  
TEL 042-676-8532 FAX 042-676-1220  
E-mail seminar-g@seminarhouse.or.jp

日時 2013年9月2日(月)13:00～  
9月4日(水)12:00 2泊3日

会場 八王子セミナーハウス  
(東京都八王子市下柚木1987-1)

対象 国公立大学等で授業を担当する  
新任教員(年齢不問)

参加費	
大学セミナーハウス会員校教員	¥25,000
ネットワーク多摩会員	¥45,000
一般校教員	¥50,000

※会員校についてはHPをご確認ください。  
※宿泊・食事・資料代、消費税を含みます。

定員 50名

申込方法 『八王子セミナーハウス』HPの申込  
フォームよりお申込み下さい。

URL <http://www.seminarhouse.or.jp/>  
折り返し、参加費納入方法等のご連絡をします。

申込〆切 8月5日(月)



## 交通案内

- 東京駅より約1時間半、羽田空港より約2時間
- 最寄駅(八王子、北野、南大沢)からは、バスで約15分(バス停から徒歩5分)、タクシーで約10分

\* 詳しくはホームページの(交通案内)をご覧ください。

